

平成 20 年(2008 年)2月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 20 年2月 29 日(金)

※1人当たり 15 分間(答弁を除く)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	多和田 栄子 (社社連合)	1 平和行政について 2 おもろまちの売却について	相次ぐ米兵による暴行事件について、女性の人権を蹂躪する暴力に対して絶対に許すことはできない。このことは基地あるがゆえに起きた事件であると言える そのことからして軍隊の撤退、基地の撤退についての市長の見解を伺う 都市計画は100年の計といわれている。都市の健全な発展と秩序ある整備を図るために都市計画が進められなければいけない しかし、本市は新都心整備事業集大成の段階に入ってから都市計画の変更をし、住民をないがしろにすることは、将来に大きな禍根を残すことになりかねない そこで、次のことを伺う (1) 地域住民からの公開質問状が二度も提出されている。どのように対応したのか (2) 「協働のまちづくり」をすすめてきている那覇市が、市民への不利益、反対を押し切って事業計画を強引に推し進める根拠は何か (3) 新都心一部住民との話し合いが2月19日、非公開で行われたとのことである。それはなぜか説明を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 図書館教育について	移動図書館廃止については、市が進める行財政改革の事業費削減が背景にあり、老朽化した車両の予算(1,700万円)や運営費の捻出が困難であるとの理由からである そこで次のことを伺う (1) 移動図書館廃止反対についての署名及び、陳情書が提出されている。何人の署名が出されていて、どのように分析したのか (2) 学校長から署名活動に対する圧力があつたと聞く。行政の人権意識が問われかねない。教育長の対応を伺う (3) 次世代育成支援事業との整合性は、どのように考えているのか伺う
		4 環境行政について	昨年6月、那覇市・南風原町環境施設組合クリーンセンターにおいて、2号灰溶融炉で事故が発生している。新聞紙上で市民が知るところとなった そこで、次の点について伺う (1) 事故の原因は何か (2) 事故の影響はどうか (3) 今後の防止対策、及び市民への周知について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 介護保険改悪の影響について 2 特定健診受診率向上について	(1) 介護保険から外された「要支援 1・要支援 2」の高齢者は何人で、どういった影響が起きているか。また介護の必要性から、再度申請をして介護認定された人数と割合を伺う (2) 介護保険から外され「訪問介護サービス」や「福祉用具貸与事業」、「デイサービス・デイケア」等の中止、あるいは時間が制限されたり、回数が減ったりした高齢者数と、事業所の撤退数はいくらか。また、その主な原因を伺う (3) 介護を受けている高齢者が生活実態に即して「訪問介護サービス」や、「福祉用具貸与事業」などを受けられるように認定審査を見直すべきである。見解を伺う (4) 那覇市独自の施策として「要支援 1・2」の高齢者も利用できる「訪問介護サービス」や「福祉用具貸与」を実施すべきと考えるが当局の見解を伺う 新たに始まる特定健診において65%の受診率達成のためにも、健診の無料実施を行うべきである また、これまで那覇市が制限していた案内通知を、対象者全員に通知すべきである。見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 那覇市育英会の充実について	(1) 那覇市育英会の資金を増やし、多くの学生が奨学金制度を利用できるように、寄附金などに税の優遇が受けられる「特定公益増進法人」へと許可申請すべきであると思うが見解を伺う (2) 個人や法人など、多くの市民が寄附を通じて人材育成へと参加ができるように、那覇市育英会へ寄附をした場合には地方税の優遇措置を行ってはどうか。市長の見解を伺う
		4 那覇市民会館の建て替えについて	那覇市民会館の周辺は、与儀公園や那覇市立中央図書館・中央公民館など文化・教育・福祉施設が多い地域である 建替計画においては、地域の特性を考慮した計画が求められる。市民会館の建替計画と、那覇市の「地域まちづくり」との整合性を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	高 良 正 幸 (自民・無所属 連合)	1 平和交流行政について 2 幼児教育、児童福祉行政について 3 教育行政について 4 福祉行政について	海外移住那覇市出身者研修受入事業について (1) 研修生受入事業の目的 (2) これまでの経過と実績 (1) 預かり保育と子育て支援推進事業（2 年保育）について ① 預かり保育と 2 年保育の意義 ② これまでの経緯 ③ 現在の実施状況と今後の対策 (2) 法人保育所新規等建設補助金事業の現状 特別支援教育について (1) 特別支援教育支援員の役割と心構え (2) 経費に係る地方財政措置について (3) 教育委員会の取組体制の強化について 特定健康診査と特定保健指導について (1) 新しい特定健診の意義とこれまでの健診との比較 (2) 受診者と未受診者の医療費の推移 (3) なぜ目標受診達成率は65%であるのか (4) 後期高齢支援金との関連性 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	渡久地 修 (日本共産党)	1 繰り返される米兵の暴行事件について 2 子供の医療費の中学校までの無料化拡大について	繰り返される米兵による暴行事件は、許せない蛮行である 今定例会の各会派の代表質問では、日米両政府のこれまでの「綱紀粛正・再発防止」策が、「聞き飽きた」と何ら役に立っていないことに強い憤りが表明された 市長は、「基地あるがゆえの事件」と断罪し、また、「日米地位協定の見直しはもちろん、これまでの仕組みを一度ご破産にして、最初から検討していくくらいの決意」、「日米両政府に対し、強い決意で、実効性ある施策の実現を要求する」と述べた 繰り返される犯罪、事件、もうここまで来たら、基地の存続の是非にまで踏み込んだ解決策が求められている 海兵隊及びすべての米軍基地の撤去まで31万市民の代表として主張すべきと思うが、市長の見解を問う (1) 若者2人に一人が非正規の雇用という実態で、ワーキングプアが広がり、低賃金のもとで結婚も子育てもままならない現状である。子育て支援策が従来にも増して求められている。見解を問う (2) 去年の9月定例会の私の質問に、市長は「就学前の医療費無料化、あるいはまたさらに中学まで伸ばしていくことは大変重要」と答弁した いつから実施するのか。また、県に対しては県の制度として、全県的に拡大すること、国に対しては、国の制度として行うよう要請することが重要である。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 少人数学級、 少人数授業の 実現	(1) 愛知県犬山市は、「子供たちが主人公、公教育は、学び合い助け合い、すべての子供が基礎学力と生きる力を身につけること」との教育理念のもと、教育改革にこの7年間取り組み、市独自の少人数学級、少人数授業を行っていた 地方自治のあり方、教育行政のあり方、教育実践は大いに参考になると思う。見解を問う (2) 少人数学級、少人数授業は、これからの教育行政にとって大きな流れだと思うが、本市の考え方、取り組みを問う
		4 特別養護老人ホームの増設について	(1) 特別養護老人ホームに入所したくても入れない実態について、どのように認識しているか (2) 入所が必要な市民のために、特養ホームの増設が必要との認識に立つべきである。どのように取り組んでいくのか見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	宮 國 恵 徳 (そうぞう)	1 航空運賃値上げ問題について 2 市営住宅等について	今般、国内航空会社を含めて、J T A 及び R A C が、原油価格の高騰を理由に航空運賃の値上げ及び粟国便の休止を国土交通省に届け出たようである。ご承知の通り、J T A と R A C は島嶼県である本県における県民の足として多大な貢献を果たしてきたと確信するものである しかし、航空運賃の値上げは県民生活を著しく圧迫し、本県の産業、経済に与える影響ははかり知れないものになると懸念される 県民は今回の航空運賃値上げを深刻に受け止めている。特に一国二制度導入で、多くの減免措置を受けてきた J T A 及び R A C は県民生活の安定と県経済の振興を図る立場から、今回の航空運賃値上げに踏み切るべきではない。また、断じて許せるものでもない 値上げを中止、見送りさせるために、県都である本市は先頭に立って行動を起こすべきだと思うがどうか。当局の見解を伺う (1) 那覇市における公的住宅の管理戸数の現況はどうなっているのか、市営住宅については団地の数、住宅戸数、入居者数を、県営住宅、公社賃貸等については団地の数、住宅戸数をそれぞれ市、県別々に明細な説明を願う (2) 本市が管理している住宅にはどういった種類の住宅があるのか、種類ごとに詳しく説明願う また、建築時に国からの補助は全種類にあるのか。あるとすればどのくらいの割合になっているか伺う (3) 市営住宅に一度入居すると、永久にその家族は住むことができるのか。期限はどうなっているのか。承継問題等について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 市営住宅に住んでいる、それぞれの入居者の方には毎年度収入の申告が義務づけられていると思う 全戸間違いなく実施されていると思うが、状況はどうなっているのか。また収入申告の期間はいつか。申告を怠った方は、どう扱われるのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 不発弾処理問題について 2 電線類地中化事業について 3 住宅政策について 4 宝くじ収益金の活用について	(1) 不発弾処理の現状と課題について（県と本市） (2) 「戦後処理問題」としての進捗について (3) 海洋投棄の禁止による影響について (1) 事業の現状と課題について (2) 次期 5 カ年計画に向けた協議の状況と本市の取り組みについて (3) 低コスト化に向けた取り組みの状況について 那覇市住生活基本計画について (1) 「市街地再開発事業における市営住宅参画の検討」について伺う (2) 「3 種 4 団地の廃止について」説明を求める (1) 市町村振興宝くじの概要について (2) 本市はどのように活用されているか（過去の実績と平成 20 年度予算の使途）
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	山 内 盛 三 (自民・無所属 連合)	1 県政について 2 雇用について 3 更生保護施設について	(1) 仲井眞県政発足後、1年3カ月が経過、県政運営や諸活動、取り組みについてどのように受け止め評価しているか (2) 日米両政府交渉をはじめ、山積する課題の解決に向けて知事に期待するものは (1) 雇用の現状は、失業率の高い要因は (2) 県は雇用創出戦略スタッフ室を設置した。その中身について (3) 県との雇用問題に関しての連携は (1) 設立時期と設立目的は (2) 施設の事業内容と入寮者の実態について (3) 入寮者の繰り返し実態について (4) 移転の理由について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	瀬 長 清 (自民・無所属 連合)	1 土木建築行政について 2 道路行政について	最低制限価格について 現在、建設業界を取り巻く厳しい状況の中で受注業者の低入札による工事原価割れを防止し、工事の品質を確保するためにも、最低制限価格の適正な運用についての基本的な考え方について、当局の所見を求める (1) 最低制限価格について、当局は基本的にどのような考え方を持っているか (2) いわゆる公契連モデルにより、当局は最低制限価格の設定をしているが、最低制限価格の見直しを検討できないか伺う 通学路における交通安全対策について さつき小学校区の児童生徒の通学時における安全を確保するため、歩道等早急にスクールゾーンに安全対策を講じる必要がある。当局に伺う (1) 当局はさつき小学校区のスクールゾーンにおける交通安全対策について、どのように取り組んでいるか (2) 現道路幅員内での路側帯における安全対策について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	唐 真 弘 安 (自由民主党・ 市民の会)	1 一般行政について	(1) 識名霊園の指定管理者制度を導入すべきと本員はかねてから主張してきたが、これまでの実情を説明していただきたい (2) 那覇市霊園条例第13条には使用权の消滅が明記されているが、同条第1項には「使用权は使用者が死亡し、相続人又は親族等で祖先の祭祀をつかさどる者から5年以内に当該使用地の継続使用の申請がないときは消滅する。」と規定され、また第2項には「前項の規定による使用权の消滅後10年を経過したときは、市長はその墳墓その他の物件を一定の場所に改葬し、又は移転をすることができる。」と規定されている 以上の条文を見て、5年とか10年というのは昭和47年という37年前につくられた条文なので、今日の世相に見合う条文にすべきと思慮するがどうか (3) 識名霊園は本員が見る限りにおいて、明るく管理の行き届いた霊園とは思えない感想を持つが、当局はどう評価しているのか (4) 識名霊園の管理が行き届いていないのは園内の使用者への年間管理費が設定されていないのが遠因だと理解しているが、当局はどう考えているか (5) 識名霊園を品格のある霊園にするためには、建設常任委員会で継続審査に付されている「識名霊園に関することについて」、那覇市真地450-6 えにし会顧問 松川森市氏よりの陳情のとおり、指定管理者制度を導入する必要があると考える そこで本員は、導入に向け本気になって取り組んでもらうため、識名霊園民間指定管理者移行検討委員会を立ち上げることを提言するが、当局はどう考えているか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 那覇大綱挽について	那覇大綱挽は琉球王朝時代の600年前から那覇の三大祭り、すなわち①大綱挽、②ハーリー、③ジュリ馬祭りの一つとして那覇市を代表する「那覇大綱挽」として独立した那覇市を象徴する代表格の祭りであったのに、現在はどこでどうなったのか知る由もないが、那覇まつりのイベントの一つに過ぎないイメージに成り下がっている 那覇まつり実行委員会は那覇市、那覇大綱挽保存会、琉球放送、那覇市観光協会で構成されているが、那覇まつりは前述の4団体の総称であるので、那覇大綱挽は影が薄れて、昔から伝承認知された祭りであるにもかかわらず、市民の側から見て那覇まつりに埋没していると本員は評価している この際、那覇まつりは那覇大綱挽と切り離して、毎年7月8日の「なはの日」に夏祭りとして、観光祭りのありようを研究して、再生発展させることが肝要ではないか、当局はどう考えているか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	桑 江 豊 (公 明 党)	1 下水道行政について 2 住宅行政について 3 福祉行政について	去る12月21日またしても、大雨による被害が発生した (1) 当日の被害状況を伺う (2) 去る 8 月11日の大雨被害との違いを伺う (3) 高良 2 丁目雨水開水路付近浸水対策の進捗状況を伺う 小禄市営住宅において、超高速インターネット(ひかり通信)や有線テレビ回線が引けないとの声が住民からある (1) 実態を把握しているか。また、他の市営住宅にも同様なことがあるのか伺う (2) その原因を伺う (3) 今後の改善策を伺う (1) 児童扶養手当一部削減（最大 2 分の 1）の凍結が本年 4 月から決定をした ① 本市過去 5 年の受給者数の推移を伺う ② 本市一部削減予定であった受給者数を伺う ③ 本市は一部削減予定であった受給者がもれなく継続して支給を受けることができるのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 市内の公共施設及び生活関連施設等には「車イス使用者用駐車施設」が設置されている ① 今回の条例改正で「車イス使用者用駐車施設」の確保に改善されるべき施設があるのか伺う ② 「車イス使用者用駐車施設」の表示を車イスマークだけでなく、他の表示も取り入れ、広く高齢者や妊産婦等が利用しやすくなるべきであると考えているが、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、消防長、関係部長